

日本語指導 ワークショップ

井上 恵子

1. ねらい

児童生徒の発達段階と日本語力に応じた「日本語指導略案」を作成する。

2. グループ及び課題

グループ	日本語力	対象	教材及び課題
A	初期指導	小学生 中学年	にほんごを まなぼう 25課「まちのことをしよう」
B	中級指導	小学生 低学年	ひろこさんのたのしいにほんご 2 51課「歯をみがいてねます。」
C	教科学習に向けて 国語科	小学生 中学年	教育出版 3年 「くらしと絵文字」
D	教科学習に向けて 社会科	小学生 高学年	東京書籍 5年 「これからの食料生産とわたしたち」
E	教科学習に向けて 算数科	小学生 低学年	啓林館 2年 「はこの形」
F	教科学習に向けて 理科	小学生 高学年	大日本図書 6年 「てこのはたらき」
G	初期指導	中学生	JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE 10課「あした えいがをみます。」
H	教科学習に向けて 国語科	中学生	教育出版 2年 「夢を跳ぶ」
I	教科学習に向けて 数学科	中学生	啓林館 1年 「立体の表面積と体積」

3. ワークショップの進め方

時間	活動内容
11:40～11:55	1. ワークショップの進め方についての説明を聞く。 ・ねらい ・グループ分け ・課題 ・時間配分 ・指導略案の作成方法及び留意点 ・発表方法 ・パソコン
13:00～14:45	1. グループに分かれて、課題についての指導略案を作成する。 (パソコンの「指導略案の形式」に書き入れる) 2. 発表の準備をする。
14:45～16:15	1. グループ発表をする。 6分×9グループ (講評)

4. 指導略案作成上の留意点

- (1) 指導時間は小学校45分、中学校50分とする。
- (2) なるべく、4技能（聞く・話す・読む・書く）を入れる。
- (3) 過程の欄の（ ）に時配を入れる。
- (4) 必要に応じて、日本語力に合わせて「リライト教材」を作成する。
- (5) 必要に応じて、補助資料として「翻訳教材」を活用する。
- (6) 必要に応じて、補助者との連携を図り、補助内容を明記する。
- (7) より分かりやすく、そして楽しく指導するための「教材・教具」を作成し、提示の仕方等、工夫する。

日本語指導略案

グループ	日本語力	対象	教材及び課題
A	初期指導	小学生 中学年	にほんごを まなぼう 25課「まちのことをしよう」

1. 目標 町にある建物の名前と用途を知る。
「どこにありますか」「行ったことがありますか」
「何をしましたか」の文型を使う。

2. 展開

過程	学習活動	教師の支援	資料・教具
導入 (5)	<ol style="list-style-type: none"> 1 あいさつをする。 ・おはようございます。 ・2月20日、金曜日、1時間目の授業をはじめます。 ・日記を書く。 2 登校途中に見つけた建物や施設を言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・20日を「はつか」と言えたか、確認する。 ・文字の間違いを正しく直すように促す。 ・学校の近くにある建物や施設の写真等を見せる。 ・間違えて発音した場合は、正しい発音を教える。 	写真(絵)
展開 (35)	<ol style="list-style-type: none"> 3 教科書のP.70～P.71の建物や施設の名前と用途を知る。 ・どこにありますか。 ・(東西南北)にあります。 ・〇〇のとなりにあります。 ・行ったことがありますか。 ・何をしましたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設名は付箋等で隠しておき、児童が答えたらはがすようにする。 ・小学校を中心に位置等を確認させる。 	OHC 教科書
終末 (5)	<ol style="list-style-type: none"> 4 学習のまとめをする。 建物や施設の名前と用途を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「〇〇は～にあります」「△△をしますところです」等の文型を使って発表させる。 	

日本語指導略案

グループ	日本語力	対象	教材及び課題
A	初期指導	小学生 中学年	にほんごをまなぼう 25課「まちのことをしよう」

1. 目標 買い物クイズを通して、目的地（店や公共施設など）への行き方を聞いたり、答えたりすることができる。

2. 展開

過程	学習活動	教師の支援	資料・教具
導入 (5)	1 前時の復習をする。 ・ 絵地図をつかって、「ゆうびんきょく」、「～は・・・のとなりにあります。」などの表現を確認する。	・ 前時の学習を振り返り、わからない言葉がないかを確認する。	絵地図
展開 (30)	2 学習のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">かいものクイズをしよう</div> 3 買い物リストを正しく読む。 ・ 絵カードを選ぶ。 4 かいものクイズをする。 ・ パンはどこで買いますか。 →パンやで買います。 ・ パンやはどこですか。 →はなやのとなりにあります。 →にくやとはなやの間にあります。	・ 買い物クイズについて理解させるため、一緒に練習をする。 ・ 長音、促音などが正しく発音できるよう促す。 ・ 1つ目は一緒に確認をし、2つ目からは児童だけで取り組めるようにする。 ・ どこで買うかわからないときは、絵地図で確認する。	買い物リスト 会話カード 絵地図
終末 (10)	5 学習した文を書く ・ 時間があれば、カードにないので文を書いてみる。	・ 穴埋めのものから、全文を書くことができるように段階的なプリントを用意する。 ・ 頑張ったことを称賛し、意欲につなげる。	プリント

日本語指導略案

グループ	日本語力	対象	教材及び課題
A	初期指導	小学生 中学年	にほんごをまなぼう 25課「まちのことをしよう」

1. 目標 自分の住んでいる町を知るための基本的な用語を理解し、表現できるようにする。

2. 展開

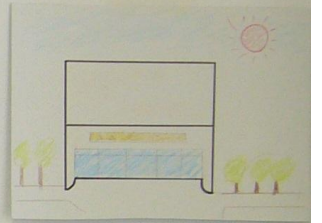
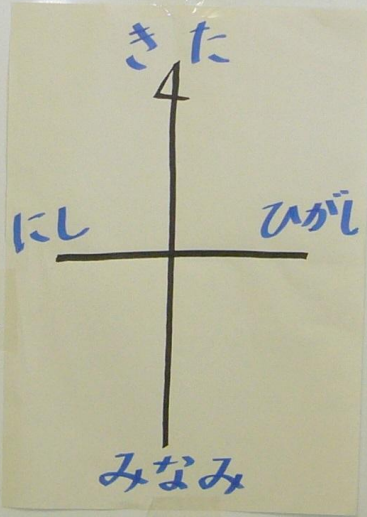
過程	学習活動	教師の支援	資料・教具
導入 (10)	<p>1 あいさつをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇月〇日 〇曜日です。 ・天気は、〇〇です。 <p>2 カードゲームをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図記号とイラストで建物の名前を確認する。 <p>(市役所、交番、郵便局、病院、消防署、小学校など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・はっきりした発音で、正しくいうことができるようにする。 ・緊張をほぐすために、カードゲームを取り入れる。 	地図記号付のイラストカード
展開 (30)	<p>3. 学習問題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">まちのことをしよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の近くにはどんな建物がありますか。 <p>(中学校、病院、商店街、デパート、スーパー、消防署など)</p> <p>4 道を尋ねるときの言い方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇はどこにありますか。 <p>(～の隣、～のむこう、東西南北)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の周りにどんな建物があるのかを想起させる。 ・場所と位置関係の表現を確認する。 ・目的物を指示し、地図を見ながら言い方を練習させる。 	教科書の町の地図
終末 (5)	<p>5 学習の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の建物の名前と道の尋ね方と答え方を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言いかたの表現にまずいた場合は、カードなどの資料を示す。 	カード

はどこですか。

～のむこう

～のとなり

にあります。



すーぱー
スーパ-



こうえん

1 ぶどう

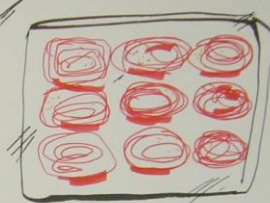
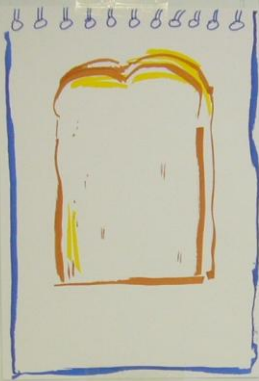
2 にんじん

3 きゅうにく

4 チョコレート

5 きって

6 けしゴム



はどこですか。

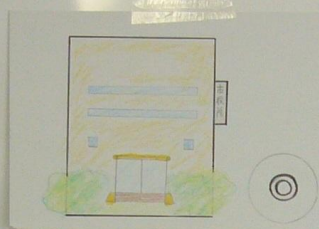
～のとなり

～と～のあいだ

にあります。



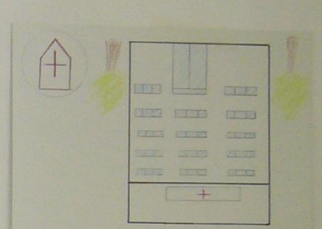
しょうてんがい



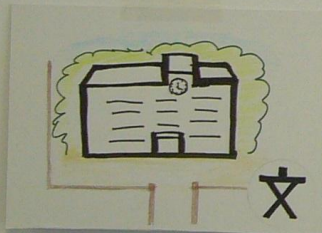
しゃくしょ



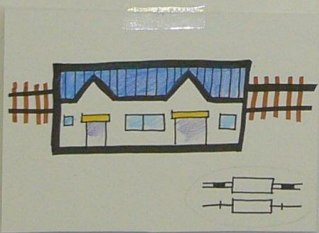
ゆうびんきょく



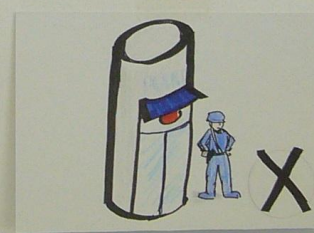
びょういん



しょうがっこう



えき



こうばん



しょうぼうしょ

はしりあそせん (JR線)
—+— (JR線以外)

日本語指導略案

グループ	日本語力	対象	教材及び課題
B	中級指導	小学生 低学年	ひろこさんのたのしいにほんご2 51課「歯をみがいてねます。」

1. 目標 動作を順番に並べて話す言い方を知り、話すことができる。

2. 展開

過程	学習活動	教師の支援	資料・教具
導入 (5)	<p>1 日本語のウォーミングアップをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今日の日付と曜日、天気と言う。 教師の質問に答え、会話をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 「昨日、何時に寝ましたか」「朝ごはんを食べましたか。」「何を食べましたか」等、本時に出てくる場面に関連したことを聞く。 	カレンダー
展開 (30)	<p>2 テキストP2を読み、基本文型を知る。</p> <p>「歯をみがいてねます。」等</p> <p>①けんくんは歯をみがきます。 それからねます。 歯をみがいてからねます。 <u>歯をみがいてねます。</u></p> <p>②ひろこさんは</p> <p>③おばあさんは</p> <p>3 提示された2つの動作の絵カードをみて、文を作る。</p> <p>4 絵カードを選んで黒板にはり発表する。</p> <p>べんきょうする → さんぽする</p> <p>つくえをはこぶ → そうじをする</p>	<ul style="list-style-type: none"> テキストの場面の絵を見させながら、言い方の変化を板書していく。 ①から③の文型の板書を読ませる。 一斉読みから、個別読みに移行していく。 導入で聞いた事柄を関連させた絵カードを提示する。「朝ごはんを食べます。」「学校へ行きます。」等、 様々な動詞のカードを用意し、自由に組み合わせを考えられるようにするが、動作がつながっていくものを選んでおき、児童が混乱しないようにする。 だれがにあたる言葉はサイコロを転がして決める。 	<p>ひろこさんのたのしいにほんご2 動詞の絵カード</p> <p>だれの文作りサイコロ（牛乳パック）</p>
終末 (10)	<p>5 基本文型や漢字を練習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを用意し、はやくかけた児童には、ステップアップしたプリントに取り組ませる。 	ワークシート

日本語指導略案

グループ	日本語力	対象	教材及び課題
B	中級指導	小学生 低学年	ひろこさんのたのしいにほんご2 51課「歯をみがいてねます。」

1. 目標 2つの文をつなげる「て形」の基本文型を知り、使うことができる。

2. 展開

過程	学習活動	教師の支援	資料・教具
導入 (10)	1 日本語のウォーミングアップをする。 ・ 今日の日付と曜日、天気 ・ 簡単な会話（季節に応じた質問を教師が出し、対象児童が答える活動）	・ 児童が理解しやすいように質問と連動したカードを提示する。 ・ 行事や学級に関連した質問をする。	カレンダー お天気カード
展開 (30)	2 歯を磨いている絵と寝ている絵を提示し、何をしているかを答える。 ・ ~さんは 歯をみがきます→それから→ねます ・ 歯をみがいてからねます。 ・ 歯をみがいてねます。 3 提示された2つの動作のカードを見て、1つの文にする。 明日の用意をします お風呂に入ります ・ 明日の用意をして、お風呂に入ります。 4 いろいろな動詞のカードを黒板にはり、「て形」の基本文を言う。 5 「て形」の基本文型を書く。	・ 2つの絵を提示しながら、言い方の変化を板書する。 ・ はみがき→みがいて などの言い方の変化について説明をする。 ・ 主語の対象を変えて言えるようにいくつかのパターンを示す。 ・ 様々な動詞のカードを用意し、自由に組み合わせを考えられるようにする。 ・ 児童が混乱しないように、2つが関連しやすい場面を選んでおく。	動詞の 絵カード
終末 (5)	6 次時の学習について知る。	・ 絵を提示する。 ・ 「たけしくんは、ねている」 「テレビをみている」 ・ 本時で学習した「て」を使い、2つの文を1つにする学習をすることを伝える。	動詞の 絵カード

手をあらいます。

一つの文に
できるかな。

きゅう食を食べます。

よういをします。



お風呂に入ります。

はをみがきます。

て

ねます。



きょう

あした

いつも

まいにち

ほん

きゅうしやく

てがみ

おんがく

えいが

サッカー

おちゃ

はな

ま

よみます

たべます

かきます

ききます

みます

します

のみます

かいます

日本語指導略案

グループ	日本語力	対象	教材及び課題
C	教科の学習に向けて 国語科	小学生 中学年	3年 くらしと絵文字

1. 目標 絵文字とはどのようなものか、文章や写真から理解することができる。

2. 展開

過程	学習活動	教師の支援	資料・教具
導入 (5)	1 教科書の信号機の写真を見て知っていることを発表する。	・赤信号と青信号の違いについて確認する。	歩行者用信号の写真
展開 (35)	2 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">絵文字とは、どのようなものか読み取ろう。</div>		信号機、横断歩道、非常口の絵の写真 教科書 ノート
	3 写真の絵文字を見て、意味を確認する。 ・信号機…青はわたる、赤は止まる ・横断歩道…道路を渡る ・非常口…逃げるところ	・どこで見たことがあるか確認する。 ・見ただけで分かる絵であることを確認する。	
	4 第一段落を読み、絵文字について書かれている文章に線を引き、ノートに書く。	・見ただけで…という文に注目させる。 ・「絵文字といいます。」と書かれている文を探すよう助言する。 ・ひらがなで書いてよいことを伝える。	
	5 線を引いた文章を音読する。	・ゆっくりと丁寧に読むように助言する。 ・上手に読めたら称賛する。	
	6 まとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">つたえたいことを色と形にして、見ただけでわかるようにした記号を絵文字といいます。</div>		
終末 (5)	7 今日の授業の感想を発表する。 8 次時の学習について知る。	・思ったことを発表するように助言する。 ・身の回りにある絵文字を見つけてくるように伝える。	

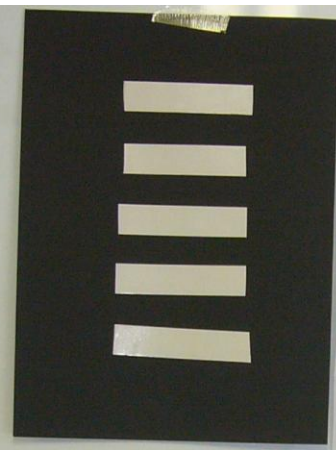
日本語指導略案

グループ	日本語力	対象	教材及び課題
C	教科の学習に向けて 国語科	小学生 中学年	3年 「くらしと絵文字」

1. 目標 絵文字の第二の特長を読み取ることができる。

2. 展開

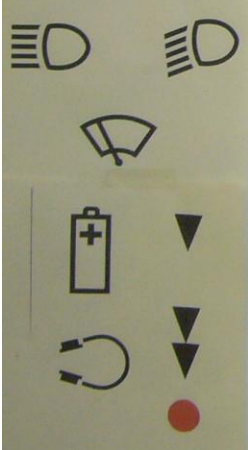
過程	学習活動	教師の支援	資料・教具
導入 (4)	1 前時の学習を振り返る。 ウイングラスの欠けた絵文字を みて、伝わる意味を確認する。	・第1の特長を確認する。 ・ウイングラスの絵文字を提示する。	ウイング ラスの絵 文字
展開 (38)	2 学習問題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">絵文字の第2の特長を読み取ろう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・P14L11～P15L11 まで音読する。 ・迷子の絵文字や動物園の施設図をみて、各動物絵文字を調べ絵文字の第二の特徴を理解する。 「心づかい」=気持ち。 「たどっていく」=足跡の上を歩くこと。 <p>3 第2の特長をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「伝える相手に親しみや楽しさを感じさせる。」こと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「迷子」の意味を説明する。 ・一緒に音読しながら読めない字を確認していく。 ・「動物園」の説明をする。 ・語句の意味を理解させるようにする。 「心づかい」=気持ち 「たどっていく」=足跡の上を歩くこと ・動物の名前と足あとの絵文字の色も確認していく。 	迷子の絵 文字 動物園の 施設図 動物の足 あとの絵 文字 シマウマ くま ぞう アヒル ダチョウ
終末 (3)	○次時は絵文字の第3の特長について学習することを知らせる。 ・学校の中にある絵文字を探す	・第3の特長を知るところを告げる。	



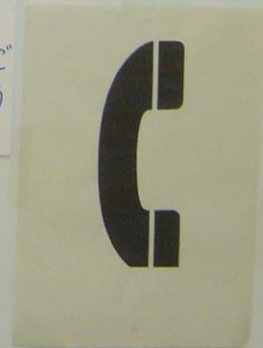
横断歩道
おうだんほどう



絵文字
えもじ

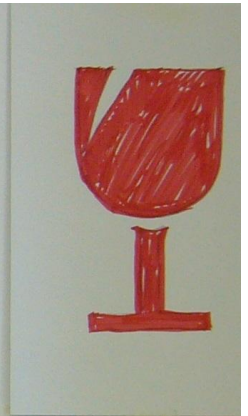


信号
しんごう



② つたえる相手に、親しみ
や楽しさを感
じさせる。

① その絵を見たしんかん
に、その意味が
わかること。



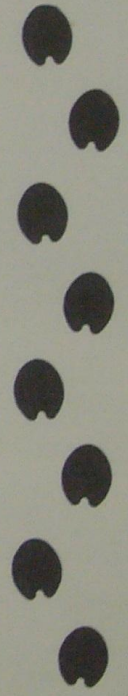
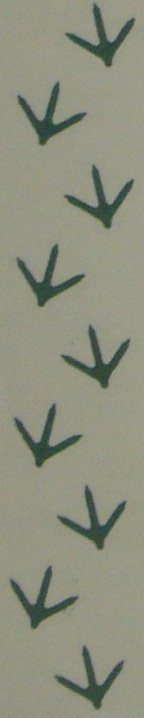
やさしい心づかい
が
つたわってくる。

たんけんをしている
ような楽しさを
感じる。

たどる

ま
い
子

しわれやすい物



日本語指導略案

グループ	日本語力	対象	教材及び課題
D	教科の学習に向けて 社会科	小学生 高学年	5年 これからの食糧生産とわたしたち

1. 目標 学級で学習するための言葉やグラフの読み方を理解できる。
日本の食糧生産の問題に気づく。

2. 展開

過程	学習活動	教師の支援	資料・教具
導入 (5)	1 3つのグラフを提示して、「棒グラフ」「折れ線グラフ」「帯グラフ」の名称の確認と、特性を確認する。	・それぞれのグラフの違いに気づかせる。	価格、国別自給率、食品別自給率のグラフ
展開 (25)	2 日本産と外国産の価格のグラフをみて、気づいたことを発表する。 ・外国産の方が… ・日本産の方が… 3 食料自給率のグラフについてどの線が日本なのか考える。 4 「食料自給率」という言葉の意味を知る。 5 食品別自給率のグラフについて、どの帯がどの食品なのか選択する。	・価格を読ませ、どちらが高いか判断させる。 ・国名を考えさせることで、日本が低いことに着目させる。 ・食品によっては、ほとんど輸入していることに気づかせる。	価格のグラフ 国別自給率のグラフ 食品別自給率のグラフ
終末 (15)	6 もし、他の国とけんかをしたらどうなるでしょう。 7 「自給率」という言葉を使って感想を書く。	・「自給率」という言葉を再確認する。	ワークシート

日本は自給率が ので

日本語指導略案

グループ	日本語力	対象	教材及び課題
E	教科の学習に向けて 算数科	小学生 低学年	2年 「はこの形」

1. 目標 箱を観察し、面の形や数がわかる。

2. 展開

過程	学習活動	教師の支援	資料・教具
導入 (10)	1 持ち寄った箱を観察する。 ・同じところ 面の数 形 ・ちがうところ 大きさ 形	・学習用語「箱・形・ 三角形・四角形・丸・ 長方形・正方形」な どの言葉を確認す る。	形の色板
展開 (30)	2 「面」の形が四角であり、「長 方形」「正方形」でできているこ とに気付く。 ・全部正方形でできている箱 ・正方形と長方形でできている箱 ・全部長方形でできている箱 3 「面」の数が6あることを知 る。 ・いろいろな箱や積木の面を数え る。 4 日常生活で使っている箱を考 える。	・「たいらな物」「たい らでない物」を捜し、 「たいら」という言葉 を教える。 ・正しく数えられるよ う助言する。	3 種類 の箱 積木
終末 (5)	5 次時は箱を写し取って、新た に箱を作ることを知る。	・写し取り方を考えさ せ、やりたいという 意欲を持たせる。	

日本語指導略案

グループ	日本語力	対象	教材及び課題
F	教科の学習に向けて 理科	小学生 高学年	6年 「てこのはたらき」

1 目標 力をいれる場所を変えると手ごたえが変わることを実感できる・
「手ごたえが大きい」「手ごたえが小さい」「～するほど～なる」の意味を理解し、表現できる。

2. 展開

過程	学習活動	教師の支援	資料・教具
導入 (10)	1 重い砂袋を持ち上げる。 ・「一番重いのは A です」 ・「一番軽いのは B です」 2 てこを使って一番重い砂袋を持ち上げてみる。	・「重い」「軽い」を答えさせる。	砂袋 5 k g 1 0 k g 2 0 k g
展開 (25)	3 てこを使って一番重い砂袋を持ち上げる。 ・力を入れる位置を変えてみる ・重りの位置を変えてみる 4 力を加える位置を変えた時の手ごたえの違いを理解する。 ・「～するほど～なる」の文 ・「手ごたえ」の意味 5 ワークシートにまとめる	・変える条件は1つにさせる。 ・押した時の力の入れ具合の違いを「手ごたえが大きい」「手ごたえが小さい」という言い方を教える。 ・「支えている所より離れるほど小さい力で持ち上げられる」「支えている所に近づくほど大きい力がある」という言い方を教え、表現させる。	てこ ワークシート
終末 (10)	6 生活の中で「～するほど～なる」の言い方を広げる。 ・ゴムをまくほど車が速く走る。 ・コイルをまくほど磁力が強くなる。	・子ども自身にも同様の表現を考えさせる。	ゴム コイル 電磁石 など

手ごたえ

大きい

小さい

_____ するほど _____ なる

はなれる ほど 小さい力で
もちあげられる

日本語指導略案

グループ	日本語力	対象	教材及び課題
G	初期指導	中学生	JAPANESE FOR YOUNG PEOPLE 10課「あした えいがをみます」

1. 目標 場面に応じた適切な動詞の使い分けができる。

2. 展開

過程	学習活動	教師の支援	資料・教具
導入 (10)	1 あいさつをする。 2 前時の復習をする。 ・～を食べます ・～を食べません	・〇×カードを使って肯定文と否定文を確認する。	〇×カード
展開 (35)	3 飲む、読む、聞く、見るなどの動詞を使った文を作る。 ・おちゃをのみます ・ほんをよみます ・おんがくをききます ・えいがをみます 4 「何を～ますか」の文（疑問文）と答えの文を使って、応答練習をする。 ・何を読みますか ・まんがの本を読みます 5 きょう、あした、いつも、まいあさ、まいにち、ときどきなどの言葉を使って文を作る。 ・あした、えいがをみます	・絵カードと対応させながら動詞や名詞の文字カードを使って文作りをさせる。 ・自分の生活を想起させ、質問したり、答えたりできるよう促す。 ・ワークシートを使って文型を定着させる。	教科書 絵カード ワークシート
終末 (5)	6 学習の振り返りをする。	・カードを手がかりに振り返りをさせる。	カード

日本語指導略案

グループ	日本語力	対象	教材及び課題
H	教科の学習に向けて 国語科	中学生	2年 「夢を跳ぶ」

1. 目標 本文の第一～第三段落までの内容を理解し、音読することができる。

2. 展開

過程	学習活動	教師の支援	資料・教具
導入 (10)	1 筆者について知る。 ・筆者の競技中の動画をみる ・パラリンピックについて知る	・障がい者、義足について説明する	動画 義足の写真
展開 (35)	2 第一段落を音読する。 ・教師の範読を聞く。 ・教師に続き、一文ずつ読む。 ・一人で音読する。 3 第一段落の言葉の意味を確認する。 ・第一段落から読み取ったことをまとめ、発表する。 ・わからなかった部分を教師と一緒に考える。 「目が覚める」→「気が付く」 「ベットの上にいる」→「寝ている」 「どうやら～らしい」→「みたいだ」 「ぼんやり」→「ぼーっと」 「真っ先に浮かんだのは」→「最初に思ったのは」 4 第二段落を音読する。 5 第二段落の言葉の意味を確認する。 第二段落から読み取ったことをまとめ、発表する。(話す) 「悪性の腫瘍」→「がん」 「闘病」→「病気とたたかう」 6 リライト文を読む。	・ゆっくり丁寧に、言葉の区切れを明確にして、範読する。 ・漢字の読み等に誤りがあった場合は指摘し、繰り返し音読させる。 ・あらかじめ、リライト教材を用意しておき、生徒が読み取ったことを確認しながら、生徒の理解度に応じて、適宜説明を追加する。 ・筆者の気持ちを考えて、読むように促す。 ・リライト文を配る。	教科書 リライト文

終末 (5)	7 わかったこと、考えたことをノートに 3つ以上書く。 8 発表する。	・書けなかったときは、ヒント を示し、思い出させる。(書 かなくてもよい。)
-----------	---	--

「夢を跳ぶ」リライト教材

二〇〇二年四月、私は右足膝下を切る手術をした。

足首の骨にガンができていた。病名は骨肉腫(骨のガン)

十九歳で大学生だった。足が痛くて病院に行ったら、すぐに入院になった。自分がこれからどうなるかわからなかった。

そのまま病氣と闘う生活になった。

私があがついた時、手術室(オペ室)のベッドに寝ていた。

部屋は静かで何の音もしなかった。天井が白く赤く光って見えた。手術は終わったみたいだ。まだ麻酔がきいていて、頭がぼーっとしている。「もう足はないんだなあ」と最初に思った。怖くて自分の足が見られなかった。

日本語指導略案

グループ	日本語力	対象	教材及び課題
Ⅰ	教科の学習に向けて 数学科	中学生	1年 「立体の表面積と体積」

1. 目標 角柱について理解し、表面積を求めることができる。

2. 展開

過程	学習活動	教師の支援	資料・教具
導入 (10)	1 立体を見て、その立体の名前を書いて読む。 2 身の回りにおける具体的なものを思い浮かべて発表する。	<ul style="list-style-type: none"> ・面の形に注目させる。 ・身近なもので立体と考えられるものを提示する。 	紙のできた立方体、三角柱
展開 (35)	3 方眼用紙から立体を作る。 4 立体を開いて、展開図の状態にする。 5 展開図のどの図形でできているかを確認する。 立方体・・・正方形6つ 三角柱・・・三角形、長方形 6 表面積を求める。	<ul style="list-style-type: none"> ・きれいに切るように指示をする。また、けがをしないように注意を促す。 ・立体の内側に線を引いておき、展開図にしたときに図形として見やすくしておく。 ・三角形の面積の求め方や縦、横、底辺、高さなどの用語がわかるか確認する。 ・面積を求めたら、ホワイトボードに書かせる。 	展開図の描いてある方眼用紙 はさみ テープ ホワイトボード
終末 (5)	7 底面積、側面積の用語について確認する。 8 次時は、錐体の学習を知ることを知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・底面積は底面一つ分であることを強調する。 ・錐体の具体物を提示し、意欲を持たせる。 	角錐、円錐の具体物

